

意見書案 第1号

東海大学医学部附属大磯病院の継承に係る意見書

大磯町に存する東海大学医学部附属大磯病院が、令和5年2月28日に事業を終了し、同年3月1日付けで医療法人徳洲会に事業が引き継がれることを知らされた。

東海大学医学部附属大磯病院は、昭和59年（1984年）の開設以来、急性期医療から在宅医療にわたり、地域の中核病院として重要な役割を担ってきた。

特に、救急医療、入院や手術、リハビリに至るまで、地域住民の安心のよりどころとなってきた。また、災害時の協定においても、地域防災の重要な一翼を担っている。

よって、この度の事業継承が滞りなく適切に進み、「地域医療の空白」が生じないよう、神奈川県においては所定の手続きが円滑に行われるよう、強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和4年3月16日

神奈川県知事 黒 岩 祐 治 様

神奈川県中郡大磯町議会議長 竹 内 恵美子